

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 土岐紅陵高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年9月13日(水) 13:30~15:30
- 3 開催場所 土岐紅陵高等学校会議室  
開催にあたり委員による授業参観(第5限)を実施した
- 4 参加者
- |       |        |                         |
|-------|--------|-------------------------|
| 会 長   | 土本 泰   | 至学館大学職員                 |
| 委 員   | 伊藤 瑛子  | 美濃焼おかみ塾                 |
|       | 加藤 美由紀 | 本校PTA副会長                |
|       | 神崎 弘範  | 土岐市立西陵中学校校長             |
|       | 後藤 淳   | 土岐市立下石小学校校長 (欠席)        |
|       | 佐藤 三佐枝 | 下石女性の会会長                |
|       | 曾我 穂高  | 株式会社 office sogas 代表取締役 |
|       | 土本 訓子  | 土岐市まちづくり推進課長 (欠席)       |
|       | 前田 宏香  | 土岐市立西部こども園園長 (欠席)       |
|       | 山田 みどり | 土岐商工会議所事務局長             |
| 学 校 側 | 相川 長徳  | 校長                      |
|       | 木澤 朗   | 教頭                      |
|       | 塩崎 勉   | 事務長                     |
|       | 金子 浩隆  | 教務部長                    |
|       | 坂崎 陽祐  | 生徒支援部長                  |
|       | 薄田 直輝  | 進路支援部長                  |
|       | 井上 裕美子 | 活性化推進部長                 |

## 5 会議の概要(協議事項)

## (1) 学校運営について①(4月以降の教育活動を、スライドを用いて説明)

意見1: 演劇WSなどの、わかりやすい「学校らしさ」があるのは魅力的である。

意見2: 夏の高校見学会で、本校と市内各中学校の担当者が連絡を取った際に、どの中学からも本校の教職員の対応が良いとの評価を聞いている。

## (2) 授業参観

意見1: 生徒たちがきちんと座って授業を受けていることを評価したい。少人数の授業でもクラス全体の授業でも、生徒が授業に向き合っている。(複数)

意見2: 集団授業のイメージがあったが、十分な教育環境で1対1などの少人数授業が展開できていることが羨ましい。(複数)

意見 3 : 3 年次生徒の課題解決型学習に地元の窯元として協力しているが、生徒は素直で良い。

意見 4 : 授業では、座学が当たり前という発想を変えて、もっとアクティブな授業実践する必要がある。

意見 5 : 中学校では、一人 1 台端末に慣れている。生徒は当たり前のように、これを使いこなす時代であることを踏まえて教育活動を継続して欲しい。

(3) 学校運営について② (4 月以降の教育活動を、資料を用いて各担当から説明)

意見 1 : 活性化推進部の企画に特色があって良い。

生徒支援部のマナーとルールの順守については、必要な理由を理解したら生徒は受け入れると考える。一方的な説明だけでは受け入れ難いかもしれない。

進路支援部については、目標持たせてその実現に向けて取り組ませているのが良い。

(4) 学校運営について③ (9 月以降の教育活動を説明)

意見 1 : 1 1 月の地元窯元祭では、窯元としては地元の方々や大人を巻き込んで、生徒の興味・関心のあることに取り組み、経験値を高めることに繋げたい。

(5) 学校運営・学校活性化に関する意見交換について

意見 1 : 様々な指導に大きな力を注がなければいけない時期もあったようだが、本校がそのことにしっかり向き合ってきたことが窺える。

意見 2 : P T A の全国大会に参加した際に、地域との交流が大切であるとの話があった。P T A と本校が、地域の方々と交流できるような活動を展開したい。

意見 3 : 校長先生を始め、先生方から学校を良くしようとする思いが伝わってくる。先生方の授業も覇気があり、よく展開が考えられている。そういった雰囲気は中学生を惹きつけていると感じる。

意見 4 : 保護者としては、生徒が楽しそうにしていることが何よりである。本校と家庭が協力連携して、生徒に学習としつけを定着させたい。

意見 5 : 生徒は素直で、街中でも気さくに話しかけてきたり、挨拶をしてくれたりする。以前の本校と比較して見直した感がある。

意見 6 : 第 1 回の学校運営協議会で、朝の S H R を実施しない校時に変更したとの報告があった。登校時の安全確認は重要であり、1 限の授業担当者と H R T が連携して引き続き確実な登校確認をお願いする。

6 会議のまとめ

第 2 回学校運営協議会は、10 人の委員のうち 7 人の出席により開催した。今回は、4 月以降の主な学校行事と日常の学校生活を紹介することで、本校の教育活動の理解を深めることを主旨とした。まずスライドを用いて、本校の学校運営を主な学校行事を通して説明した後、5 限の授業を参観した。続いて各分掌が担当した教育活動を通してその課題と成果について説明した意見交換では、各委員から学校運営について、多くの視点で好意的かつ建設的な意見が多数寄せられ協議を深めた。9 月以降の学校運営に反映させたい

1 月の第 3 回学校運営協議会は、土岐市文化プラザにおいて 3 年次生徒の課題解決学習発表会を参観した後、1 年間の総括と来年度の学校運営基本方針等を協議する予定である。